

令和5年度出雲市市民文化賞受賞者の決定について

出雲市では、市の文化活動及びスポーツ活動分野において、市民文化の向上に寄与する優れた功績を有し、顕著な活動を行っている個人又は団体を、毎年度「出雲市市民文化賞」として表彰しています。

令和5年度の受賞者が決定しましたので、下記のとおり報告します。

記

1. 受賞者

【文化活動】 久木方言同好会（出雲市斐川町福富）

【スポーツ活動】 亀谷 典子（出雲市医大南町）

2. 表彰式

(1) 日時 令和6年3月28日（木） 9：00～10：00

(2) 場所 出雲市役所 市民応接室

3. その他

選考件数 2件（文化活動1件、スポーツ活動1件）

令和 5 年度 出雲市市民文化賞

分野	受賞者
	活動内容
文化活動分野	ひさぎほうげんどうこうかい 久木方言同好会 出雲弁で昔を語る寸劇を通し、出雲弁の保存と温かみのある話し方の継承を目的として、久木地区の老人会員を中心に、平成 16 年に結成されました。1 年を通して、月 1 回久木コミュニティーセンターで練習をし、毎年行われる出雲弁保存会の総会では、各保存会が練習の成果を発表しあい、演技の向上を図っています。また、出雲市立斐川西中学校が行う斐川講座で出雲弁を選択した生徒への指導や、福祉施設、お祭りなどでも発表を行っています。 今後の活動につきましては、会員募集による同好会の活性化を図り、中学校や福祉施設等への訪問活動を継続しつつ、地域の保存会と連携しながら出雲弁を語り伝えていかれるとのことです。
	かめたに のりこ 亀谷 典子 昭和 38 年からフォークダンスをはじめ、日本フォークダンス連盟公認指導者資格を取得し、出雲市内でフォークダンス教室を開催したり、公認指導者の養成に努めたりなど、フォークダンス愛好者を増員することに尽力されています。現在は出雲市フォークダンス連盟の理事も務めておられます。 今後の活動につきましては、高齢となった愛好者でも体力向上や人との繋がりを大切に自由な気持ちでダンスを楽しめるように工夫を重ね、また愛好者と指導者が増えるように養成し、自身もより豊かな指導者となるよう上級獲得に力を入れられるとのことです。